



第二ぎんなん便り

社会福祉法人
熊本市手をつなぐ育成会
第二ぎんなん作業所
平成30年7月26日
第386号

7月



私は決して健康体ではありません。どちらかというところ不健康なところがたくさんあります。人間ドックや健康診断を受診すると居残り指導の常連です。指導をいただく先生もきっと指導しがいをなくされているのではと思います。(すいません) そういえば最近階段を上るとき息切れをするようになりました。不健康な状態と体力不足の結果かと最近は少し真剣に反省をしているところです。以前学校勤務をしていたとき進路担当をしていました。口癖のように「仕事をするには健康と体力が一番ぞ」と言っていた私ですが、もう言えなくなりました。

ところが、先週の受託作業で平成学園さんの除草作業をさせていただき、広い敷地を刈払機を抱え除草作業をしました。朝9:30過ぎから18:00近くまで(もちろん利用者さんは10:00~14:30までです)ぶっ続けで除草作業をしました。気温も高く1日8本のペットボトルを飲んでも一滴のおしっこも出ませんでした。今年の健康状態からしてきつともたないなと予想をしましたが、ところがどっこい、3日間もってしまいました。少し真剣な反省も吹き飛び、まだまだやれる(健康だ)という危険な自信が付いてしまいました。でも、この危険な自信が利用者さんの「危ない」につながるのでは・・・と今反省しています。自分が暑い中でも仕事ができる。きっと利用者さんも暑い中

でも頑張って仕事を頑張ってくださるだろうと思い込みかけました。そのままだったら利用者さんが体調を崩しかねないかも・・・と反省しました。テレビニュースを見ていると、先日の西日本豪雨災害のボランティアの方々について、猛暑の中で20分区切で休憩を入れていると聞きました。猛暑はしばらくは続きそうです。熱中症予防、対策を怠ることなく、利用者さんの安全、健康を第一に配慮していきたいと思います。じっとしていることが苦手な性分の私ですが、少し我慢し、危ない自信を反省したいと思います。

【真夏の畑の様子】

6月末までにニンニクやじゃがいも、タマネギの収穫を終えた作業所農場ですが、代わりに草がどんどん伸び始めました。みんなで草取りをしています。追いつきませんので、先日、刈払機を使って草刈りをしました。おかげですっきりとした畑になりました。主な作物の収穫は終わりましたが、まだ未収穫の作物があります。現在はピーマン、カボチャ、おおまさり(落花生)、そしてネギを栽培しています。少しずつ収穫をして販売をしています。



【市育成会定期大会開催される】

第二ぎんなん作業所の母体である熊本市手をつなぐ育成会の定期大会が、6月30日（土）に熊本市国際交流会館大ホールで行われました。多くの来賓の方々、会員さんが参加し盛大に行われました。来賓の方からの祝辞、育成会活動に貢献された方々への感謝状、表彰状贈呈、事業報告等が行われました。その後上級終活カウンセラーの豊里幸氏により「親なきあと」ではなく「親あるうち」にを考えるとというテーマで「もし活」についての講話がありました。高齢化を迎えた会員さんも増え、考える事が必要になってきたこともあり真剣に聞かれていました。

後半はミニコンサートが行われ、第二ぎんなん作業所の田尻久富さんがピアノ演奏を披露してくれました。田尻さんが好きなト調メヌエット、子犬のワルツ、トルコ行進曲の3曲を演奏され、大好評でした。



定期大会



田尻さんの演奏



【受託作業】

梅雨が明けると、草木もぐんぐん伸び始めると受託作業のシーズンです。作業所にも依頼が次々に舞いこんでいます。主な依頼は草取り、除

草作業、簡単な剪定です。順番で作業に出かけています。受託作業の様子を紹介します。



駐車場の除草



団地の芝刈り



平成学園除草作業



住宅の剪定作業

【ポテトサラダ作り】

畑で収穫したじゃがいもを使った調理活動の第2弾として、ポテトサラダ作りをしました（リフレッシュタイム）ちょっと小ぶりのじゃがいもを湯がいたあと皮をむいて、作業所収穫のタマネギを加え、マヨネーズで和えました。山盛りのポテトサラダができて、みんなでたっぷりと食しました。



調理中



山盛りポテトサラダ

現在ぎんなん作業所では、利用者を募集しています。B型事業所を考えておられる方がおられたらご連絡ください。見学、実習いつでも受け付けています。



